

## のみ方とご注意

骨粗しょう症治療剤

# ミノドロ<sup>®</sup>ン酸錠50mg「YD」

このお薬は **4週に1回1錠** のむお薬です。

(毎日、毎週のむお薬ではありません。)

歯科・口腔外科で診療を受ける場合には、必ずこのお薬をのんでいることをお伝えください。(この紙を見せてください。)

歯科・口腔外科の先生方へ

本剤はビスホスホネート系薬剤です。

販売元 日本ケミファ株式会社

製造販売元 株式会社 陽進堂

(裏面につづく)

## のみ方

朝起きて、何かを飲んだり食べたりする前に  
1錠をコップ1杯(約 180cc)の水(またはぬるま湯)でのんでください。

- ・このお薬をかんだり、口の中で溶かしたりしないでください。

## のんだ後

少なくとも 30 分は横にならず、水以外の飲食や他のお薬の服用はさけてください。

## のみ忘れた時

気づいた日の翌朝に1錠をのんでください。次からは、決められた日にのんでください。(同じ日に2錠をのまないでください。)

◎胸やけなどや、足の付け根・太ももなどに痛みを感じた場合には、すぐ医師・薬剤師にご相談ください。

# ミノドロン酸錠50mg「YD」を 服用される患者さんへ

**4週に1回1錠のお薬です**  
(毎日、毎週のお薬ではありません)

骨粗しょう症治療剤  
**ミノドロン酸錠50mg「YD」**

服用にあたっては裏面の注意事項  
をお読みください。

うらへゆっくり  
押し出してください  
みんす  
分別するときはここから  
めくってください

**お薬を  
のむ日**      月      日  
(      曜日)

**のみ方** **朝起きた時に、コップ1杯の水**  
(約180cc)で、かまずにのんでください。

**のみ忘れた時**  
気づいた日の翌朝に1錠  
のんでください。(同じ日に  
2錠のまない  
でください。)

**のんだ後**  
少なくとも**30分**は  
横にならず、水以外は  
飲食しないでください。

製造番号      202018-001      A001  
使用期限      台紙      PTP

**4週に1回1錠**  
**ミノドロン酸錠50mg「YD」**

0011004987476255003

錠剤(実物大)

表



裏



側面



- このお薬はしばらく骨にとどまって作用するため、**4週に1回**  
飲むことで毎日飲むのと同じ効果が得られます。

このお薬は、骨量の減少を抑え、骨密度を増やして、  
骨折を予防するお薬です。

## このお薬の飲み方

- 朝起きたら、何かを飲んだり食べたりする前に1錠をコップ1杯  
(約180cc)の水またはぬるま湯で飲んでください。  
コップ1杯の水を一度に飲み干す必要はありません。
- 飲んだ後少なくとも30分は横にならず、立つ、座る、散歩をする  
など、体を起こした状態で過ごしてください。  
飲んだ後すぐに横になると、お薬が食道に残ったり、胃から戻った  
りする可能性があります。
- 飲んだ後30分経つまで、水以外の飲食や他のお薬を飲んだりしない  
いでください。  
カルシウムやマグネシウムを多く含むミネラルウォーターを飲むの  
もさけてください。
- 口中や喉を刺激する可能性があるので、このお薬をかんだり、口の中で  
溶かしたりしないでください。
- 就寝時または起床前に服用しないでください。

## 服用されるときに注意していただきたいこと

- 以下の方は使う前に必ず医師又は薬剤師に相談してください。

- 以前に薬を飲んでかゆみ、発疹などのアレルギー症状がでたことがある人
- 食道狭窄などの食道通過を遅延させる障害があり、ものを飲み込むのに時間がかかる人
- 服用時に上体を 30 分以上起こしていることができない人
- 低カルシウム血症がある人
- 妊婦または妊娠している可能性がある、または授乳中である人
- 他のお薬を飲んでいる人

- 歯の治療を受ける場合には、このお薬を服用していることを歯科医師または口腔外科医師に伝えてください。
- 服用中は口腔内を清潔に保ってください。あごの痛みや腫れ、あごのしびれ感、歯のゆるみがあらわれるおそれがあります。
- 飲み忘れてしまった時は、  
<起きてから何かを飲んだり食べたりする**前**に気づいた場合>  
**すぐに**1錠を飲んでください。  
<起きてから何かを飲んだり食べたりした**後**に気づいた場合>  
その日は飲まないで**翌朝**1錠を飲んでください。
  - ・ 次からは決められた日に飲んでください(同じ日に2回分を飲まないでください)。
  - ・ 決められた日に飲み忘れた場合は、次回の来院時に医師または薬剤師に飲み忘れたこと(飲み忘れに気づいて飲んだこと)をご相談ください。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ご自分の判断でこのお薬の服用を中止しないでください。医師または薬剤師の指示を守って服用してください。



- |  |  |
|--|--|
| <input type="radio"/> アクトネル錠                 | <input type="radio"/> ボンビバ(静注・錠)               |
| <input type="radio"/> ダイドロネル錠                | <input type="radio"/> リクラスト点滴静注液               |
| <input type="radio"/> フォサマック錠                | <input type="radio"/> アレンドロン酸ナトリウム<br>(錠・点滴静注) |
| <input type="radio"/> ペネット錠                  | <input type="radio"/> ミノドロン酸錠                  |
| <input type="radio"/> ボナロン<br>(錠・経口ゼリー・点滴静注) | <input type="radio"/> リセドロン酸ナトリウム錠             |
| <input type="radio"/> ボノテオ錠                  | <input type="radio"/> ソレドロン酸点滴静注液              |
| <input type="radio"/> リカルボン錠                 | <input type="radio"/> パミドロン酸二Na点滴静注用           |
| <input type="radio"/> ソメタ点滴静注                | <input type="radio"/> その他 <input type="text"/> |

年 月 日から **ビスホスホネート系薬剤**  
( 年 月 日まで) を使用しています



## 歯科・口腔外科の先生方へ

患者さんはビスホスホネート系薬剤の治療を受けているか、治療を受けたことがあります。

- 顎骨壊死・顎骨骨髓炎があらわれることがあるので、抜歯等の侵襲的歯科処置はできるかぎり避けてください。
- 処方の変更や中止の要否を処方医にご相談ください。
- 異常を感じた場合すみやかに受診するようにご説明ください。
- 口腔内を清潔に保つよう、ご指導ください。

S-2307  
2018年6月改訂

歯科・口腔外科を受診する場合は  
このカードをご提示ください

私はビスホスホネート系薬剤による  
治療を受けています

病院名・薬局名(連絡先)



## これからこの薬剤で 治療される患者さんへ



- 医師、歯科医師と相談の上、できるかぎり抜歯などの歯科治療は、この薬剤の治療を始める前に済ませてください。



## この薬剤で治療中の患者さんへ

- ブラッシングなどで口腔内を清潔に保ってください。
- 定期的な歯科検査を受けてください。
- 抜歯などの治療はできるかぎり避けるようにしてください。



- 下記の症状があらわれた場合は、医師、歯科医師、薬剤師などにご相談ください。

- あごの痛み
- 歯のゆるみ
- 歯ぐきの腫れ など